

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語演習 I B - 2	
科目基礎情報							
科目番号	0006			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	物質工学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	「World in Focus」Rebecca Kleuberg Möller 編著 (センゲージラーニング)						
担当教員	道本 祐子						
到達目標							
現代世界のさまざまな問題を題材として、総合的な英語力の向上をめざす。また、TOEIC試験の形式の問題演習を行い、TOEIC必須語句と文法の知識を高めて10月のTOEIC-IP試験において350点程度のスコアを取得することを目標とする。							
(1) 現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりしながら、内容を理解することができる。 (2) (1) の問題について既習の英語の語彙と文法を用いて、自分の意見を表現することができる。 (3) TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC-IP試験において350点程度のスコアを取得する。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	到達レベルの目安(可)	TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC試験において300点程度のスコアを取得することができない。		
評価項目1		現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりし、その内容を簡単な英語で表現することができる。	現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりし、その内容を日本語で簡単に説明することができる。	現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりし、その内容をQ&A形式で正しく解答することができる。	現代社会の様々な話題に関する英文を読んだり聞いたりし、その内容をQ&A形式で正しく解答することができない。		
評価項目2		教科書で扱った問題に対して、自分の意見を身近な例を用いて、英語で表現することができる。	教科書で扱った問題に対して、自分の意見をその理由を伴って3～5文程度の英語で表現することができる。	教科書で扱った問題に対して賛成か反対かなど、簡単な英語で自分の意見を表現することができる。	教科書で扱った問題に対して賛成か反対かなど、簡単な英語で自分の意見を表現することができない。		
評価項目3		TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC試験において350点程度のスコアを取得する。	TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC試験において320点程度のスコアを取得する。	TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC試験において300点程度のスコアを取得することができる。	TOEICの重要語句と文法を理解し、TOEIC試験において300点程度のスコアを取得することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
JABEE (f) 教育目標 (G) ②							
教育方法等							
概要	グローバル社会と言われる現代で、今世界の各地で問題となっている事例を扱います。映像を通して、今、遠くの国に起こっていることを、自分の立場で受けとめて考えてほしいと思います。また英語を使って、情報収集すること、発信することの楽しさも味わってください。						
授業の進め方・方法	・ 達成度評価 (%) について、期末試験60%、課題発表20%、その他として、前期にはTOEIC模試のスコア、後期には「TOEIC-IPテスト」のスコアを評価対象20%とします。IP試験については、各自で申し込みをして必ず受験をしてください。 ・ 授業後、E-mailで課題英作文の提出してもらい、適宜、授業時間内に紹介します。成績評価対象とするため、期限を守って、真剣に取り組んでください。						
注意点	・ 必ず英和辞典を携帯し、わからない単語はすぐに調べる。ただし、テキストにのっている単語はすべてわかっているという前提で、授業は進めます。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	Unit 8		・ Old San Juanの歴史と文化を理解することができる ・ Passive verbsを用いた英文を作ることができる		
		2週	Unit 9		・ Bee Therapyについて、理解することができる ・ Present perfectを用いた英文を作ることができる		
		3週	Unit 10		・ インカ文明について、理解することができる ・ First and second conditionalsを用いた英文を作ることができる		
		4週	Unit 11		・ 地球温暖化について理解することができる ・ May and could (助動詞1)		
		5週	Unit 12		・ 水問題について理解することができる ・ Can, could and be able to (助動詞2)		
		6週	演習 (2)		・ 既習の語彙と学習項目を用いた英語演習活動により、自らの英語力を把握することができる		
		7週	小テスト		・ 既習の語彙と学習項目を用いた英語演習活動により、自らの英語力を把握することができる		
		8週	Unit 13		・ 津波、地盤について理解することができる ・ Comparative adjectives		
	4thQ	9週	Unit 14		・ 宗教問題について理解することができる ・ Superlative adjectives (最上級・比較2)		
		10週	Unit 15		・ 異文化問題について理解することができる ・ Infinitives, gerunds		
		11週	TOEIC演習 (5)		・ TOEIC関連の既習の語彙と学習項目を用いた英語演習活動により、自らの英語力を把握することができる		
		12週	TOEIC演習 (6)		・ TOEIC形式の模試を行い、実力を把握する ・ 間違った箇所について理解を深める		

		13週	TOEIC演習（7）	・TOEIC形式の模試を行い、実力を把握する ・間違った箇所について理解を深める
		14週	演習（3）	・既習の語彙と学習項目を用いた英語演習活動により、自らの英語力を把握することができる
		15週	期末試験	
		16週	答案返却・解答解説 前期のまとめ	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	--	--	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	10	0	20	100
基礎的能力	30	10	0	10	0	20	70
専門的能力	20	10	0	0	0	0	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0